

令和6年4月12日

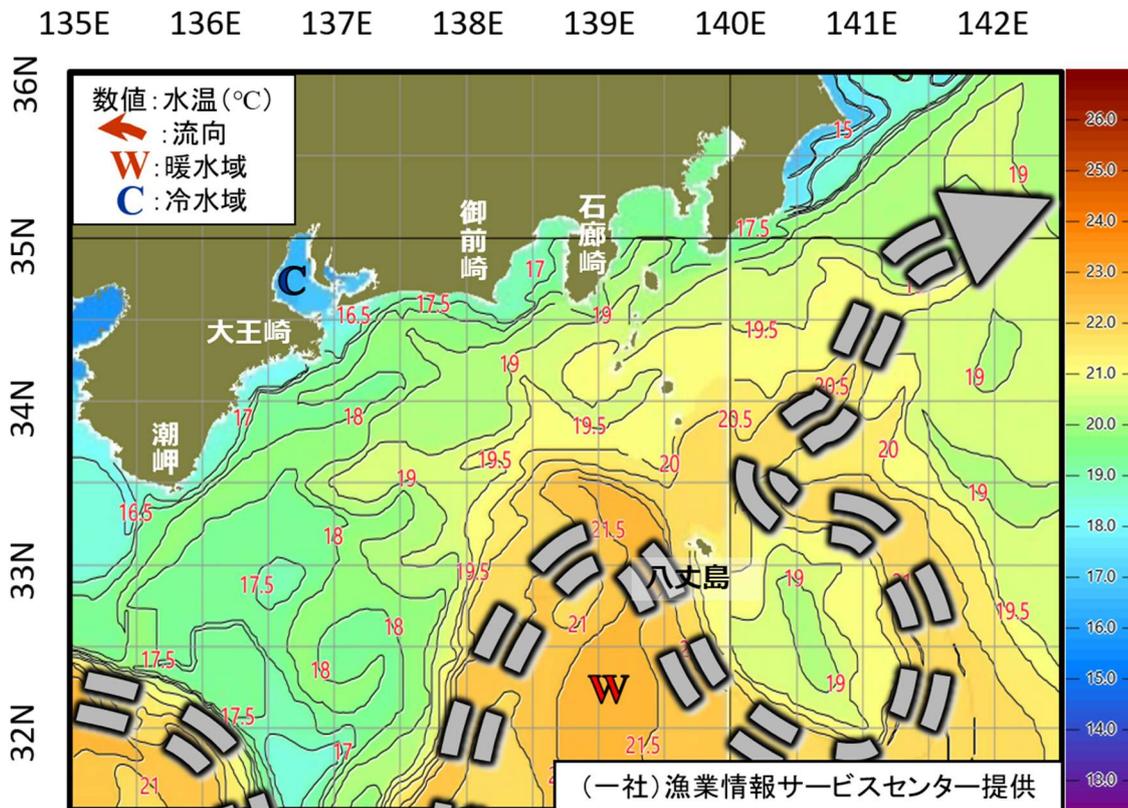
＜黒潮流路＞

4月11日の人工衛星画像によると、黒潮は大王崎北緯31度付近から石廊崎沖北緯33度付近まで北上したのち、八丈島南東の冷水渦を迂回しながら北上するAc型流路となっています

＜渥美外海の状況＞

渥美外海沖合の表層は、黒潮が御前崎から離れた影響で暖水波及が弱まり、高水温傾向も緩やかになっています。現在、大王崎沖の冷水渦の分布が拡大していることから、黒潮は御前崎から離岸する傾向が続く可能性が高く、暖水波及も弱い傾向で推移すると考えられます。また、黒潮の流路変動に影響する黒潮流量の指標となるトカラ海峡の潮位差は急激な上昇傾向にあり、流路の変動を注視しています。

4月11日の水温分布と黒潮流路（詳細図）



4月11日の水温分布と黒潮流路（広域図）

